

2007 年漁期の日本のみなまぐろ漁業のレビュー

Review of Japanese SBT Fisheries in the 2007 Fishing Season

要約

日本は、2006 年漁期より、漁船別割当制度を含む新たなミナミマグロ管理制度を導入した。2007 年漁期に、日本のマグロ漁船により 2,751 トンのミナミマグロが漁獲された。また、日本は 2007 年 11 月から CDS 日本提案 (CCSBT-CC/0710/22) のトライアルを実施しており、約 330 トンのミナミマグロをカバーした。

Abstract

Japan has introduced the new management system in the SBT fisheries, which includes individual SBT quota system, from 2006 fishing season. In the 2007 fishing season, 2,751 MT of SBT was caught by Japanese tuna fishing vessels. Also, Japan has conducted trials of Japan's CDS proposal (CCSBT-CC/0710/22) since November 2007, which has covered about 330 MT of SBT.

2007年漁期の日本のSBT漁業のレビュー

1. 序文

我が国は、2006年漁期より、ミナミマグロ漁業管理制度の抜本的な改正を行った。新制度は、漁業者別・漁船別の漁獲割当とするとともに、魚体へのタグ装着義務付け、水揚げ港を指定する等の内容となっており、2006年4月1日に施行した（詳細は別添を参照）。

2007年漁期については、現時点で全ての陸揚げが終了していないため、最終的な漁獲量は確定していないが、RTMP報告に基づく暫定値は、2,751トンである。

2. 努力量に関する操業上の制約

2006年漁期より、漁業者別・漁船別の漁獲割当により、操業隻数を制限しつつ管理を行った。

さらに、日本のまぐろ漁船を監視するため、日本政府は取締船を派遣した。

3. 漁獲量及び努力量

2007年漁期にミナミマグロを漁獲した漁船は138隻であった。また、我が国漁船から投棄の報告はなかった。遊漁者によるSBTの漁獲報告もなかった。日本のまぐろ漁船が漁獲したSBTは、すべて国内で消費されたものと見なした。

4. 過去の漁獲量及び努力量

- (1) 2000年漁期、日本政府は自主的に漁獲枠を、1997年に合意された国別漁獲枠の6,065トンから1,487トン差し引いた4,578トンに設定した。しかし、ITLOSの暫定措置が2000年8月に覆されたため、2000年9月に自主的な漁獲枠を6,065トンに変更した。2000年漁期の実績は6,027トンであった。
- (2) 2001年漁期については、暫定的な漁獲枠として6,065トンで操業を開始し、その後日本政府は他の関係メンバーと協議した結果、自主的な漁獲枠を

- 6,421 トンとした。2001 年漁期の実績は 6,647 トンであった。
- (3)2002 年漁期は、暫定的な漁獲枠として 6,065 トンで操業を開始し、実績は 6,192 トンとなった。
- (4) 2003 年漁期においては、日本政府は自主的に漁獲枠を 6,065 トンから 226 トン差し引き、5,839 トンと設定した。漁獲実績は 5,770 トンであった。
- (5)2004 年漁期は、6,065 トンから 2002 年漁獲超過の 127 トンを差し引き、2003 年の未使用分 69 トンを追加し 6,007 トンとした。漁獲実績は 5,982 トンであった。
- (6)2005 年漁期の漁獲量は 7,855 トンで、我が国割当量（6,065 トン）を 1,790 トン超過した。
- (7)2006 年漁期は、我が国割当量（6,065 トン）に対して、自主的に国内の漁獲枠を 4,523 トンに設定し、漁獲実績は 3,693 トンであった。

5. 年間の船団規模及び分布

2007 年漁期にミナミマグロを漁獲した漁船数は 1 3 8 隻であった。

6. 過去の船団規模及び分布

- (1) 1999 年漁期にはのべ 227 隻の漁船が操業した(1998 年漁期より 30 隻減)。
これは日本が FAO で合意された行動計画に基づき、遠洋まぐろはえ縄船を減船したためである。
- (2) 2000 年漁期は、ITLOS の暫定措置に基づく漁獲制減に従い、SBT を対象とする漁船数を 172 隻に削減した。しかし、暫定措置が覆されたことを受け、9 月の漁獲枠が増加したことに伴い、27 隻が追加され、のべ 199 隻の漁船が SBT を対象とした操業を行った。
- (3) 2001 年、2002 年、2003 年、2004 年、2005 年漁期については、のべ操業隻数はそれぞれ、227 隻、224 隻、221 隻、222 隻、222 隻であった。
- (4) 2006 年漁期以降、漁業者別・漁船別の漁獲割当制度を導入し、2006 年漁期にミナミマグロを漁獲した漁船数は 1 3 3 隻であった。

7. 漁業監視

2007 年漁期における漁業監視活動以下の通り。

- (1) 2006 年漁期より、既存の管理制度（例：取締船の派遣、VMS によるモニタリング）に加え、漁船・漁業者別漁獲割当、採捕したミナミマグロへのタグ装着の義務化、指定港水揚げ（水産庁漁業監督官による全量検査）、違法に採捕したミナミマグロの所持販売禁止を内容とする新たなミナミマグロの管理制度を導入した。
- (2) 日本政府は、漁場への取締船の派遣、無作為に選択した SBT 漁船への科学オブザーバーの乗船、すべての SBT 漁船への VMS 搭載の要請、日本政府に対する漁船位置の日報、漁業を管理・監視するために必要な措置を講じた。
- (3) 2 隻の取締船が SBT 漁場に派遣された。
- (4) 8 名（延べ 9 名）の科学オブザーバーが派遣された。日本の SBT 漁船のオブザーバー・カバー率は、漁船数の 6.7%、釣鈎数の 7.6%、SBT 漁獲尾数の 7.2%であった。オブザーバーを派遣するにあたり、総額約 2,133 万円（199 千 US \$）を要した。科学オブザーバー活動の詳細については、CCSBT-ESC/0809/32 を参照されたい。
- (5) また、2007 年 11 月から CDS 日本提案（詳細は CCSBT-CC/0710/22 参照）のトライアルを実施しており、8 月末までの段階で、約 330 トンのミナミマグロに対して CDS のトライアルを実施した。

8. その他の要因

輸入／輸出統計

2007 年に日本に輸入された SBT は 9,544 トン（製品重量）で、2006 年を 157 トン下回る結果となった。輸入 SBT の大半は CCSBT メンバーからのものであった（1.オーストラリア、2.台湾、3.ニュージーランド）。特にオーストラリアからの輸入は 8,440 トンとなり、SBT 総輸入量の 88.4%を占めた。

Appendix 1

Japanese New SBT Fishery Regulation

The followings are outline of our new regulation which executed from 1 April 2006.

- The new regulation introduced an individual SBT quota system for individual fishing vessel.
- It includes a tagging system that requires Japanese fishermen to tag each individual SBT caught, and the tag must have a serial number and fishing vessel's call sign.
- It also requires Japanese fishermen to land their SBT at eight designated ports only, and all SBT landings will be inspected by governmental-official inspectors from the Fisheries Agency.
- In the new regulation, not only the fishermen, but also companies (i.e. buyers and sellers) that knowingly purchase or process illegally caught and landed SBT will be considered to have committed a criminal offence and will be subject to penalties. The penalties could be up-to 2-years imprisonment and/or up-to five hundred thousand yen fine.
- In case of serious offenses, the concerned fishermen will be deprived all SBT quota for over the next five years.

SBT Import Statistics of Japan

Appendix 2

Japanese Import of SBT by Country/Area (Fresh • Chilled and Frozen)

(unit: kg)

	1995 from January to December	1996 from January to December	1997 from January to December	1998 from January to December	1999 from January to December	2000 from January to December	2001 from January to December	2002 from January to December	2003 from January to December	2004 from January to December	2005 from January to December	2006 from January to December	2007 from January to December
Australia	3,272,990	3,195,903	6,125,027	6,256,201	6,987,421	7,831,621	8,185,820	8,237,206	6,368,352	9,748,627	8,740,606	8,609,706	8,439,729
Taiwan	1,276,474	1,396,915	516,055	1,481,378	1,611,250	1,357,906	1,478,751	1,005,656	991,599	1,089,597	765,758	874,689	564,898
Korea	75,836	562,573	671,497	1,649,851	1,056,953	785,426	932,889	954,285	491,446	138,277	51,752	101,252	325,584
New Zealand	202,636	128,249	88,640	120,176	213,576	212,316	199,813	240,338	260,731	228,905	147,431	105,945	143,282
Indonesia	207,758	317,687	368,634	282,265	310,552	127,012	77,528	181,322	48,825	23,899	23,744		
Seychel					1,129		32,435	176,740					
Philippines		182		4,415	69,170	15,041	16,197	54,828	44,678	84,897	44,835	7,307	64,221
China *	9,183				373	3,738	3,172	15,173	35,004	1,508			
South Africa									4,201			2,523	5,904
Honduras	146,574	179,918	55,286	144,138	244,423	17,048							
Singapore	1,968	43,835	17,199	18,936	21,827	3,423							
Guam		680	454	3,673	2,429	1,900							
Fiji	445		396	181	972	526							
EQ Guinea				130,846	32,258	446							
Palau		569	690		1,073	166							
Thailand		333	376		645	125							
Belize	3,380	9,534	278	91,849	39,580								
Combodia				17,301	4,374								
Malaysia				271	836								
Greece					502								
Uruguay	342	102	1,028		186								
Tonga	138				162								
USA	1,320			2,062									
Panama			212,632										
Croatia			729							9,980 ¹			
F.S of Micronesia			195										
Maldives			163										
New Caledonia			119										
Portugal			93										
Vanuatu		17,855											
France		2,995											
Chile		334											
Cook Islands		140											
Spain	11,061												
Tunisia	124									47,144 ¹			
Toral	5,210,229	5,857,804	8,059,491	10,203,543	10,599,691	10,356,694	10,926,605	10,865,548	8,244,836	11,372,834	9,774,126	9,701,422	9,543,618

Source: Japan Trade Statistics, Ministry of Finance

¹ These figures are believed to be northern bluefin tuna so they should not be considered part of the global SBT catch.